

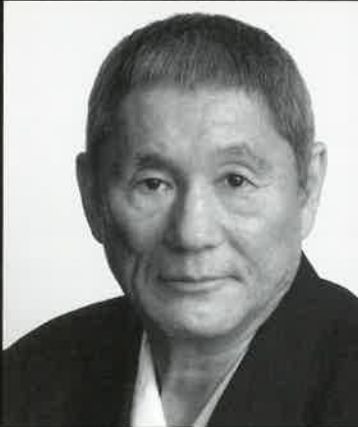
震災を忘れない、語り継ぐ...



©婁正綱

ろ  
う  
せ  
ん  
が  
ん  
婁正綱

Lou  
ZhengGang



Beat  
Takeshi

た  
け  
し



©オフィス北野



©ダグ・ウェブ

ウ  
ダ  
ウ  
ェ  
ブ  
グ  
Doug  
Webb



東日本大震災復興支援  
未来絵PROJECT巡回展

# 絵のちから

2017年9月16日(土)~11月5日(日)

開館時間 / 10:00 ~ 17:00 (入場は16:30まで)  
月曜休館(ただし、9月18日、10月9日は開館し、9月19日、10月10日は休館)

兵庫県立美術館 GALLERY棟3階  
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART  
神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 HAT神戸内 (☎078-262-0901)

主催：神戸新聞社、未来絵PROJECT実行委員会  
共催：兵庫県立美術館

- 特別協賛：◎北京玄如藝術投資管理有限公司 ■協 賛：トヨタ自動車、アインホールディングス
- 後 援：復興庁、アメリカ大使館、中国大使館、兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、サンテレビジョン、ラジオ関西
- 特別協力：スリーエムジャパン、陸上自衛隊東北方面総監部、オフィス北野、フライングパンセ、ふるさとテレビ
- 総合監修：勅使河原純
- 企画協力：河北新報社

120年  
もっといっしょに。  
神戸新聞



## 未来絵PROJECTとは

「未来絵PROJECT実行委員会」は、2011年3月11日の東日本大震災の記憶を芸術（アート）で未永く残そうと考え設立されました。そして、音楽家（アーティスト）が被災地復興コンサートを開催したように、芸術家（アーティスト）も同様の活動がしたい、という思いから生まれたのが今回の「絵のちから」です。次世代へのメッセージとして『人命の尊さという想いを、アートで歴史に遺す』べく、日米中三か国の天才、奇才、異才と呼ばれる作家の皆さんが被災地復興をテーマにそれぞれの作品を出品していただきました。未曾有の出来事を経験した被災地の皆様方に「勇気と希望」を持っていただくとともに、日本中がこの震災を「風化させない」プロジェクトにしたいと私たちは考えています。

# 天才 婁正綱! 奇才 ビートたけし! 異才 ダグ・ウェブ!

## 世界的な活動をする3大アーティストが被災地をアートで支援。

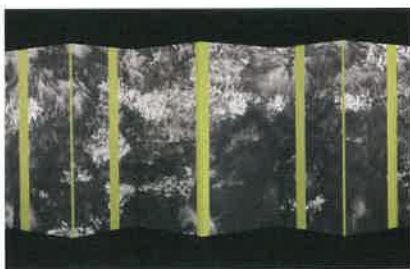
中国の天才書画家

**婁正綱**

Lou ZhengGang



**中** 国の黒竜江省に生まれた天才書画家。1986年来日。日本滞在歴30年以上で日本語堪能。子供の頃から特別な国家的英才教育を受け、10代の頃には天才少女と称される。由緒正しい楷書・草書をベースに、変幻自在にして千変万化の水墨画を次々と生み出している。海外では屏風の大作を発表していることでも有名。作品は自然のもつエネルギーを、毛筆の巧みな捌きで、うねり渦巻くように画面に定着させていく独特の表現が特徴。伝統の書良、現代の絵良、それらを融合・超越した水墨画はさらに良しといった万能のアーティスト。



©婁正綱



日本が生んだ奇才

**ビートたけし**

Beat Takeshi

**T** V、舞台、映画とさまざまなジャンルで活躍するマルチタレント。絵画は誰に習う事もなく独習し、完全に無目的で作品を制作し続けていた。これまで自分の映画作品などでは背景などに時おり登場させてきたが、自ら展覧会を開き、作品を世間に向けて発表することはあまりなかった。今回は復興支援ということで、被災地の人々に元気を出してもらうためあらゆるテーマで制作された作品を総動員している。本人の素顔はシャイだが、今回の展覧会には並々ならぬ思いを寄せている。



©オフィス北野



超々現実主義を極める  
米国の異才

**ダグ・ウェブ**

Doug Webb

**米** 国カリフォルニア州在住の画家。本人はその作風をスーパー・シュールリアリズム（超々現実主義）と呼ぶ。精密で細密な風景画のなかに、蝶や花、風船といった異質なものを入れ込むミステリアスさが持ち味。そこには弱者の叫び、風刺、矛盾、希望などさまざまな思いが込められている。東日本大震災においては被災地の惨状に心を寄せ、宮城県女川町や南三陸町、岩手県陸前高田市などをテーマに、消えゆく被災地の現状や震災遺構を独自の視点で描き、後世に残したいと考えている。



©ダグ・ウェブ

入場料	一般 1,000円(800円)	大学生 700円(500円)	70歳以上 500円
-----	--------------------	-------------------	---------------

※主なチケット販売場所はチケットぴあ(Pコード:768-507)、ローソンチケット(Lコード:52521)、セブン-イレブン、イープラス、CNプレイガイドほか京阪神プレイガイド  
※高校生以下無料 ※( )内は特別割引料金及び20名以上の団体料金 ※障がい者手帳をお持ちの方は、各当日料金の半額(70歳以上を除く)、介護者1名は無料

### 記念講演会

## 「大震災がアートを変えていく」

9月16日(土) 14:00~(約90分)

講師: 勅使河原 純(本展監修者、美術評論家)

ミュージアムホール(定員250名)

聴講無料(要観覧券、申込不要、直接会場へお越しください)



兵庫県立美術館 ギャラリー棟3階  
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒651-0073神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1[HAT神戸内]  
☎078-262-0901

#### 交通案内

- 阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分
- JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分
- 阪急王子公園駅西口から南西に徒歩約20分
- JR三ノ宮駅南から神戸市バス(29、101系統)・阪神バスにて約15分 HAT神戸方面行「県立美術館前」下車すぐ
- 地下駐車場(乗用車80台収容・有料)

※ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください。

<http://www.artm.pref.hyogo.jp/>

兵庫県立美術館

検索

【問い合わせ】 ハローダイヤル 050-5542-8600 7/15~11/6 全日8:00~22:00